

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2018-207430 (P2018-207430A)

【公開日】平成 30 年 12 月 27 日 (2018.12.27)

【年通号数】公開・登録公報 2018-050

【出願番号】特願 2017-113891 (P2017-113891)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 37/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 9 4 5

H 0 4 N 5/232 3 8 0

G 0 3 B 15/00 H

G 0 3 B 15/00 U

G 0 3 B 15/00 W

G 0 3 B 37/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 4 日 (2020.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の撮像装置の配置を決定する配置決定装置であって、

前記複数の撮像装置による撮像の対象となる撮像対象領域を取得する第 1 の取得手段と

、

前記複数の撮像装置のそれぞれが撮像する前記撮像対象領域の一部の領域のうち、前記撮像装置の撮像により取得される画像のうち所定の画質を満たす範囲に対応する特定領域を取得する第 2 の取得手段と、

前記第 1 の取得手段により取得された前記撮像対象領域と、前記第 2 の取得手段により取得された前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域とに基づいて、前記複数の撮像装置の配置を決定する配置決定手段と、を有することを特徴とする配置決定装置。

【請求項 2】

前記配置決定手段は、前記第 1 の取得手段により取得された前記撮像対象領域と、前記第 2 の取得手段により取得された前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域とに基づいて、前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域により前記撮像対象領域の全域が覆われるように、前記複数の撮像装置の配置を決定することを特徴とする請求項 1 に記載の配置決定装置。

【請求項 3】

前記画質とは、解像度で表されることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の配置決定装置。

【請求項 4】

前記第 2 の取得手段は、複数の撮像パラメータに基づいて、前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域を取得することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の

配置決定装置。

【請求項 5】

前記第 2 の取得手段は、前記複数の撮像装置のそれぞれの前記撮像領域のうち、前記複数の撮像パラメータのそれぞれについて所定の条件を満たす領域を特定し、前記複数の撮像パラメータのそれぞれについて特定した領域の共通の領域を特定領域として取得することを特徴とする請求項 4 に記載の配置決定装置。

【請求項 6】

前記複数の撮像パラメータは、解像度を含むことを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の配置決定装置。

【請求項 7】

前記複数の撮像パラメータは、被写界深度を含むことを特徴とする請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置。

【請求項 8】

前記複数の撮像パラメータは、ユーザにより指定されうること特徴とする請求項 4 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置。

【請求項 9】

前記所定の画質を設定する設定手段をさらに有することを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置。

【請求項 10】

前記所定の画質は、前記複数の撮像装置の撮像により取得される画像を用いて生成される画像の画質に基づくことを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置。

【請求項 11】

前記第 1 の取得手段により取得された前記撮像対象領域と、前記第 2 の取得手段により取得された前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域とを、出力する出力手段と、

前記出力手段により出力手段により出力された前記特定領域の位置について変更を受け付ける受付手段と、をさらに有し、

前記配置決定手段は、前記受付手段による受け付けられた前記特定領域の位置の変更に基づいて、当該特定領域に対応する撮像装置の配置を決定することを特徴とする請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置。

【請求項 12】

複数の撮像装置の配置を決定する配置決定方法であって、

前記複数の撮像装置による撮像の対象となる撮像対象領域を取得する第 1 の取得工程と

前記複数の撮像装置のそれぞれが撮像する前記撮像対象領域の一部の領域のうち、前記撮像装置の撮像により取得される画像のうち所定の画質を満たす範囲に対応する特定領域を取得する第 2 の取得工程と、

前記第 1 の取得工程において取得された前記撮像対象領域と、前記第 2 の取得工程において取得された前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域とに基づいて、前記複数の撮像装置の配置を決定する決定工程と、を有することを特徴とする配置決定方法。

【請求項 13】

コンピュータを、請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の配置決定装置として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の目的は、複数のカメラの効率的な設置方法を提供することにある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

上記の目的を達成するため、本発明に係る配置決定装置は、複数の撮像装置の配置を決定する配置決定装置であって、前記複数の撮像装置による撮像の対象となる撮像対象領域を取得する第1の取得手段と、前記複数の撮像装置のそれぞれが撮像する前記撮像対象領域の一部の領域のうち、前記撮像装置の撮像により取得される画像のうち所定の画質を満たす範囲に対応する特定領域を取得する第2の取得手段と、前記第1の取得手段により取得された前記撮像対象領域と、前記第2の取得手段により取得された前記撮像装置のそれぞれにおける前記特定領域とに基づいて、前記複数の撮像装置の配置を決定する配置決定手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明によれば、複数のカメラの効率的な設置方法を提供することができる。